

社会福祉法人麦の芽福祉会

生活介護・就労継続支援B型事業 **すばる**



住所：〒892-0875 鹿児島市川上町 1865-1

TEL：099(295)5238 FAX：099(295)5239

社会福祉法人麦の芽福祉会 **すばる**

～生活介護事業・就労継続支援事業B型～



I. めざすもの

1. どんなに重い障害を持っていても通える場をめざします。
2. どんなに重い障害をもっていても役割と目標がもてる働く場をめざします。
3. 働くことを通してその人の個性や夢、願いを育みながら人間としての豊かな発達を保障することをめざします。
4. 労働の保障を軸にしながら、人生を築く上で必要な医療・教育・生活問題など総合的な生活保障をめざします。
5. 障害者やその家族、また職員や関係者の一人一人の願いや声を大切に民主的運営や実践をめざします。
6. 地域に開かれ、地域に根ざす取り組みをすすめながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざします。

II. 施設の概要

1. 施設の概況

- (1) 設置・経営主体：社会福祉法人麦の芽福祉会 理事長 内田 芳夫
- (2) 所在地：〒892-0875 鹿児島県鹿児島市川上町1856番地1
- (3) 開所年月日：平成18年5月1日
- (4) 事業種別と定員：生活介護事業；定員20名／就労継続支援事業B型；定員10名 計30名
- (5) 建物面積：393.25㎡+45.12㎡ 438.37㎡

2. 職員構成

(R4.4.1現在)

職 種	施設長 サービス管理責任者	副施設長 (兼)	生活支援員 (専・兼)	職業指導員 (専)	看護職員 (兼)
人数 (常勤換算)	1名	1名	12名	1名	1名
目標工賃達成指導員	機能訓練指導員 (兼)	調理員 (兼)	事務員 (兼)	運転手 (兼)	嘱託医 (兼)
1名	1名	3名	1名	3名	1名

3. 利用者の現状

(1) 性別・年齢の状況

(R3.4.1現在)

性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男性		2名	9名	4名	1名	1名	16名
女性		2名	7名	5名	1名	1名	16名
計	0名	4名	16名	9名	2名	2名	33名

(2) 主たる障害の種類

ダウン症	発達遅滞	広汎性発達障害	自閉症	記憶障害	計
5名	20名	3名	4名	1名	33名

(3) 重複障害の状況

脳性麻痺	精神小児変性症	てんかん	脳血栓	脳梁欠損症	モヤモヤ病	統合失調症	内部障害	計
5名	1名	4名	1名	1名	1名	2名	1名	16名

Ⅲ. 作業実践

1. めざす仕事づくり

- (1) “どんなに障害が重くても集団の中で誰もが役割や存在感がもて、達成感のある仕事づくり”をめざします。
- (2) 個人の思いや願いを大切にしながら、“仕事に人を合わせるのではなく、その人の生き方に合わせた（生活や人生をも豊かにする）仕事づくり”をめざします。
- (3) 障害をもつ人たちが“福祉サービスの受け手のみでなく、担い手として働き、社会と関わりをもてる仕事づくり”をめざします。

2. 作業班の作業種目と人数

作業班名	作業種目	人数
リサイクル班	陶芸、絵画、絵葉書・絵手紙づくり、手芸、軽作業委託等	10名
食品加工班	安心安全な食材を使っのパン製造・販売	6名
創作班	石けん・手芸等オリジナル品制作他	9名
アート班	草木染め・手芸等オリジナル品制作他	8名
共同作業	2番館・希望館・吉野温泉・斎園清掃作業、パンの配達	共同

Ⅳ. 生活・健康の取り組み

1. 生活支援

一人暮らしへの支援、障害の重度化や家族の高齢化に伴う生活支援など、地域での生活を支えるために、住環境の整備、在宅福祉・医療サービスや福祉機器の紹介や斡旋など生活プログラムづくりを支援。

2. 健康・機能訓練・メンタルケア

日常の健康管理、毎月の体重測定、年2回の健康診断、健康についての学習会の開催、また、日常生活における悩みや不安、願いや要求に対してのメンタルケア（ホットライン）や必要に応じての発達診断等の実施。

Ⅴ. 教育・文化への取り組み

利用者の様々な教育・文化的要求と余暇への支援。下記の7つのDAY活動と1つのステージ活動にて実施。

DAY活動	活動区分	開催頻度	活動内容
スペシャルDAY	季節・社会慣例行事	随時	お花見・日帰りキャンプ・クリスマス会・成人式・新年会など
外出DAY	あそび・レクリエーション	年3～4回	観光地訪問、社会施設見学、交通機関利用体験・買物活動、文化行事への参加など
お楽しみDAY	クラブ活動	月2回	カラオケ・手芸・パンづくり・おでかけグループに分かれての活動
感じようDAY	学習・体験活動	年3～4回程度	平和・交通安全・気持ちなどの学習会
バースDAY	誕生会	利用者の誕生日に開催	利用者の誕生日の日に
ひまわりDAY	休日余暇支援活動	月1回土曜日	年間計画に沿って（全体・グループ活動）
わくわくDAY	休日余暇支援活動（地域）	月1回土曜日	年間計画に沿って

VI. 日課

日 課

時間	流 れ	意 義 と そ の 背 景	内 容	
			空 間	取 り 組 み 方
	各コースごとに送迎	基本的には自力通所。 ただし、作業所の立地や なかまたちの障害程度家族状況 天候などでの送迎の必要もあり 一部これを実施する。	自力通所	
9:40	出 勤		送迎通所	
9:50	(職員朝礼)		更衣室	くつの脱着 トイレ、ロッカー、移動
10:00	朝 礼	働く意欲やなかまとの連帯意義を もつ時間として朝の慌ただし時間 ではあるが一人一人をみつめる 豊かな時間でありたい。	名作業室	パートごとに発表発言の 機会人の中で離し伝える ことを通して発達を促す。 また、他のなかまのことを知る。
10:10	作業開始	作業パートに分かれて作業		出欠確認 健康チェック 作業の確認
11:50	作業終了 ・あとかたづけ ・トイレ ・移 動			
12:00	昼 食	食べることを通してのコミュニケー ションの場であり時間である	食 堂	
	昼休み	体をリラックスさせたり畳、ソファを 使ってなかま同士のおしゃべりや ゲーム、テレビなど自由な時間の 提供をしたい。		精神的にリラックスできる様 心がける 早く食べ終わるなかまには たくさん場の提供です
13:15	作業開始	作業班に分かれて作業	名作業室	パート毎の休憩15分間 あとかたづけ、そうじ15分間
15:25	作業終了 ・あとかたづけ ・トイレ 終 礼	今日の成果を確認。 その日の一人一人の評価ができる 時間であると同時に曜日への日程 各問題点の整理ができる時間 明日の準備	名作業室	各パートごとに今日の成果 発表等
15:45	移 動 ・車両乗り込み			
16:00	各コースごと送迎			

